# ハッピーテラス通信

令和4年12月号

ハッピーテラスキッズ柏ルーム
04-7193-8205

新型コロナウイルスの感染が再拡大しています。
ハッピーテラスでは、引き続き感染対策に十分に努めて参ります。

1　お知らせ

＊　保護者様アンケートご回答のお願い
11月25日から配信させていただいております。今後の運営に活かさせていただいております。
是非、ご協力の程よろしくお願いいたします。

＊　年末年始の営業について
今年の、年内営業日は１２月２９日（木）午前中までとなります。
年明け、営業開始は１月４日（水）午後からとなります。

2　職員からの推薦図書

題名　　「おばけのてんぷら」
著者名　　せな けいこ
参考価格　　1430円（Amazon）
推薦者　　中山理楓(キッズ中野ルーム)

くいしんぼうで、楽天的、小さなことなんて気にしない主人公のうさこ。無防備でおっちょこちょいのおばけ。そんなチャーミングな登場人物のおかげで、どの場面も可笑しくてどんどん読み進めてしまう一冊です。

3　12月の追加ご利用可能日程

各教室において、追加でご利用される場合にご参考ください。
（記号：〇・・・空きがございます　　△・・・若干名の空きがございます）

| 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 曜日 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 |
| 10:00 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:15 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13:00 | | | | | | | | | | | | △ | △ | | |
| 15:00 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16:15 | | | | | | | | | | | | | | | |

| 日付 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 曜日 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 10:00 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:15 | | | | | | | △ | △ | | | | | | | | |
| 13:00 | △ | | | △ | | | | | | | | | | | | |
| 15:00 | | △ | | | | | | | | | | | | | | |
| 16:15 | | | | | | | | △ | | | | | | | | |

## 4　おうちでキッズコーディネーション！

### ～ボタンでおはじき～ 難易度★★★★☆

**ねらい**
・手先や足先、道具を使いこなす
・周りや人のものと、自分の位置の関係をつかむ

**準備物**
・おはじきやボタンなど、指先ではじける平たいもの（色ちがいのものを同数ずつ）
・テーブル（最初は床で行ってもよいが、テーブルでおはじきを落とさないようにはじくと、力の調整の練習になる）

**進め方**
① テーブルの両端に保護者と子どもが向き合って、それぞれにボタンを並べます。
② 交互に指先でボタンをはじき、相手のボタンに当てることができたら、相手のボタンをゲットできます。テーブルから自分のボタンが落ちてしまったら相手のものになるなど、ルールは工夫してもらってかまいません。
③ 最終的に、どちらかのボタンがテーブルの上からなくなったら、ゲームセット。

☆ 幼児の場合は、相手のおはじきに当てることは重視せず、並べたおはじきを「順番にはじく」というルールの理解や、机から落とさないではじく力の調整や、はじくという動作そのものに注目して行いましょう。

YouTubeに参考動画をあげています。ぜひご活用ください。
本トレーニング動画は、YouTubeにてハッピーテラスのご利用者様に対し、限定公開されたものです。ハッピーテラスのご利用者様以外の方にURLをお知らせされないようにお願いいたします。

動画のＱＲコードはこちら！

## 5　療育コラム　「生活能力と、その重要性について」

今回は、生活能力と、その重要性についてご紹介させていただきたいと思います。

さて【生活能力】という言葉を聞いて、皆様は何を思い浮かべられますでしょうか？ 最初に学術的な定義をご紹介させていただきますと、生活能力は、「適応機能とも呼ばれ、意思伝達、自己管理、家庭生活、社会的・対人的技能など社会の中で日常生活を送るのに必要な幅広い能力」と、定義されます。

これらは、どの要素にしろ、我々が日々の生活を営んでいく上で、必要不可欠な能力であると言えます。しかも、この生活能力は、意識的且つ継続的に取り組んでいく事で、向上しやすい能力と言えます。
更に、生活能力が向上すると、その人自身の日々の生活の豊かさに直結します。

では、この生活能力を向上させるためには、どんな取り組みが必要となってくるのでしょうか？
何と、こちらに関しては、本コラムを読んで下さっている皆様のお子様は、既に日々取り組んで下さっています。その取り組みとは、即ち、ハッピーテラス各教室での日々の療育となります。ハッピーテラスの療育の根幹には、SST（ソーシャルスキルストレーニング）があり、週毎に様々なテーマが設定されている事は、皆様ご周知の通りかと思われますが、その1つ1つが、先の生活能力と密接に関連した項目となっております。

加えて、生活能力の定義の中の意思伝達や、対人的技能などに関しては、実践が極めて重要な項目となります。取り分け、お子様の事をよく知っており、馴染みも深いご家族との間柄では、仕草やご様子などで意図を汲み取れる事であっても、それ以外の場面で、伝える対象によっては適切に意図を伝える事が難しい、という話は、実際の集団生活場面でも、よく耳にする例かと思われます。
そのため、ご家族以外の他者との関りの中で、どう伝えたら良いのか、を試行錯誤しながら身に付けていく事は、この先のその方の自立した生活にとって、たいへん重要であるように思われます。
一方で、家庭生活や社会的技能に関しては、ご家庭での日々の生活の中での経験が能力の形成に大きく関わってくる部分となります。このように書くと、じゃあ、家庭の中では、どんな経験をしたら良いのか、とご興味を持って下さる方もいらっしゃるように思います。

そこで、私が是非お伝えをしたい事は、もしも、何かをしてみよう、と感じられた場合は、お子様の現在の年齢や能力によっても、できると良い事には差異があるので、そこを見極めた上で、負担を感じ過ぎない程度に取り組める方法で取り組んでいただきたい、という事です。
しかし、続いてこのような疑問が浮かんでくるのではないでしょうか？現在の年齢や能力によっての差異とは、どのようなものなのか。これに関しては、詳しく知る方法があります。それが、発達検査です。検査と聞くと、IQを測定する知能検査を思い浮かべる方が多いと思いますが、発達検査は知能指数ではなく、生活能力を測定する検査です。そして、この発達検査は、お子様ご自身に実施する物ではなく、お子様の事を良く知っている養育者（主に保護者様）の方にご回答いただく形式の検査となります。
そして、この発達検査、実はハッピーテラスでも受けていただく事ができます。検査者は何を隠そう、私、髙阪が担当させていただきます。既に私が現在勤務しております我孫子教室や、以前勤務していた柏Ⅱ教室、柏Ⅱ教室に併設されている柏教室のご利用者様の内、ご希望をいただいた方々に実施させていただいております。私が取り扱っている発達検査は、【Vineland-Ⅱ適応行動尺度】という名前で、お子様の事を良く知る養育者の方と、保護者面談のようにお話をする形式で実施する検査となります。所要時間は概ね1時間～1時間半程度です。尚、検査の結果に関しては、書面にまとめた上で、フィードバックを実施させていただく形となります。

もしも、この記事を読んでいただき、発達検査にご興味を持っていただいた方がおりましたら、微力ながらご説明や検査の実施などで、お力添えできればと思いますので、教室スタッフを通して、私までご相談下さい。それでは、今回のお話は以上となります。また、次回のコラムでお会いしましょう。